

島根県立石見美術館

コレクション展「山と水を描く」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「山と水を描く」を下記のとおり開催いたします。

記

1. 会 期 平成 30 年 11 月 7 日 (水) ~12 月 17 日 (月)

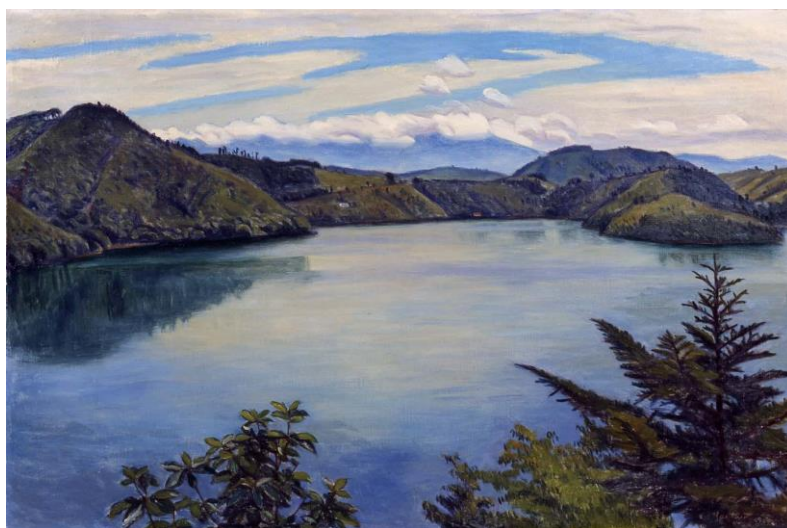
休館日：毎週火曜日

開館時間：10:00~18:30 (展示室への入場は 18:00 まで)

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 A (グラントワ内)

3. 概 要

当館のコレクションから「山と水」を描いた絵画などを特集展示します。まずは、独自に雪舟の絵を学んで、雪舟末孫を称した「雲谷派」(うんこくは)の絵師、雲谷等益の《山水図屏風》をはじめとする近世の「山と水」を描いた作品を紹介し、中国の山水図を手本とし、自然のあり様を理想郷として描きました。後半は、明治以降の山と水を描いた水彩画、日本画、洋画などを紹介します。新しい時代の表現を追求した画家たちの試みをご覧ください。作品点数 16 点



石井柏亭《芙蓉湖》昭和 25 (1950) 年 島根県立石見美術館蔵